



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 株式会社ゼンリン

上場取引所 東 福

コード番号 9474 URL <http://www.zenrin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高山 善司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 松尾 正実

TEL 093-592-9050

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	10,454	△9.7	△373	—	△100	—	△95	—
23年3月期第1四半期	11,582	13.4	426	—	479	—	87	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △37百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△2.58	—
23年3月期第1四半期	2.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	47,813	34,097	69.1
23年3月期	50,877	34,638	65.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 33,020百万円 23年3月期 33,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	△9.6	△900	—	△700	—	△500	—	△13.60
通期	53,500	1.2	3,000	△31.4	3,300	△27.8	1,200	△41.2	32.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	38,200,910 株	23年3月期	38,200,910 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,433,499 株	23年3月期	1,433,499 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	36,767,411 株	23年3月期1Q	36,786,194 株

（注）野村信託銀行株式会社（ゼンリン従業員持株会専用信託口）が保有する自己株式は、「期末自己株式数」には含めておらず、「期中平均株式数（四半期累計）」には、含めております。
なお、「期末自己株式数」に含めていない当該株式数は、629,500株であります。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）
四半期決算補足説明資料は平成23年8月1日（月）に当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
長期経営構想（ZGP2013）で区分した各事業の販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災の影響により生産や輸出が減少し、企業の設備投資や個人消費も低迷するなど、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、データ配信の売上は堅調に推移いたしましたが、東日本大震災の影響や前期エコカー補助金等の追加経済対策の反動減により、国内外のカーナビゲーション用データの売上が大幅に減少いたしました結果、売上高は10,454百万円（前年同期比1,127百万円減少、9.7%減）となりました。

損益面では、売上高が大幅に減少いたしました結果、営業損失は373百万円（前年同期比800百万円悪化）、経常損失は100百万円（前年同期比580百万円悪化）、四半期純損失は95百万円（前年同期比182百万円悪化）となりました。

なお、当社グループの売上高は、季節による需要の変動が大きく、例年第1四半期は年間売上高に占める割合が最も低く、第4四半期が最も高くなる傾向にあります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（地図データベース関連事業）

当社の主力事業であります地図データベース関連事業につきましては、携帯サービスや住宅地図配信サービスなどのデータ配信売上が堅調に推移したことに加え、減少傾向にありました住宅地図帳の売上が微減に留まりました。しかしながら、東日本大震災の発生に伴う取引先の減産の影響や、前期エコカー補助金等の追加経済対策の反動減により、国内外のカーナビゲーション用データの売上が大幅に減少いたしました結果、当事業の売上高は8,578百万円（前年同期比919百万円減少、9.7%減）となりました。

損益面では、営業費用は減少いたしましたが、売上高の大幅な減少を補うに至らず、セグメント損失は376百万円（前年同期比797百万円悪化）となりました。

（一般印刷関連事業）

一般印刷関連事業の売上高は、受注の減少に伴い985百万円（前年同期比76百万円減少、7.2%減）、セグメント損失は32百万円（前年同期比18百万円悪化）となりました。

（その他）

その他の売上高は890百万円（前年同期比132百万円減少、12.9%減）、セグメント損失は2百万円（前年同期比17百万円改善）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,064百万円（6.0%）減少し47,813百万円となりました。減少の主な要因は、受取手形及び売掛金が3,358百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,523百万円（15.5%）減少し13,716百万円となりました。減少の主な要因は、買掛金が687百万円、短期借入金が730百万円、未払法人税等が830百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ540百万円（1.6%）減少し34,097百万円となりました。減少の主な要因は、剰余金の配当514百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、東日本大震災の影響により減少していた生産活動の回復とともに輸出にも上向きの動きが見え始めるなど、景気の持ち直しが期待されるものの、米国や欧州諸国の財政不安に端を発した為替変動リスクや、原子力災害による電力供給の制約などもあり、依然として先行き不透明感の強い景況が続くものと予想されます。

このような環境の中でも、当社グループは、ゼンリングループ長期経営構想「ZENRIN GROWTH PLAN 2013」の基本構成を堅持しつつ、コミュニケーションメディア事業「Actiz（アクティズ）」の積極的な展開や各種コンテンツの整備など先行投資を実施してまいります。

以上により、平成24年3月期の通期連結業績予想は、売上高53,500百万円（前連結会計年度比619百万円増加、1.2%増）、営業利益3,000百万円（前連結会計年度比1,373百万円減少、31.4%減）、経常利益3,300百万円（前連結会計年度比1,272百万円減少、27.8%減）、当期純利益1,200百万円（前連結会計年度比841百万円減少、41.2%減）を見込んでおり、前期比で増収減益の計画としております。

なお、平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月6日に公表いたしました「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において、東日本大震災の影響により合理的な算定が困難であるため未定としておりましたが、取引先の生産計画等、現時点における入手可能な情報や予測により、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を新たに記載しております。

詳細につきましては、本日（平成23年7月29日）別途公表しております「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,648	5,427
受取手形及び売掛金	10,788	7,430
有価証券	2,051	3,051
たな卸資産	1,380	1,498
その他	2,459	2,768
貸倒引当金	△76	△40
流動資産合計	23,252	20,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,358	4,302
土地	8,348	8,348
その他（純額）	1,982	2,042
有形固定資産合計	14,689	14,692
無形固定資産		
のれん	157	141
ソフトウェア	5,721	5,994
その他	1,712	1,584
無形固定資産合計	7,591	7,720
投資その他の資産		
投資有価証券	2,447	2,457
その他	3,158	3,029
貸倒引当金	△261	△221
投資その他の資産合計	5,344	5,264
固定資産合計	27,625	27,677
資産合計	50,877	47,813

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,893	1,206
短期借入金	2,710	1,980
未払費用	3,481	3,695
未払法人税等	901	70
役員賞与引当金	140	11
その他	2,947	2,753
流動負債合計	12,075	9,717
固定負債		
長期借入金	984	959
退職給付引当金	1,682	1,679
役員退職慰労引当金	214	133
その他	1,283	1,227
固定負債合計	4,164	3,998
負債合計	16,239	13,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,557	6,557
資本剰余金	13,111	13,111
利益剰余金	17,237	16,627
自己株式	△2,951	△2,904
株主資本合計	33,954	33,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△122	△125
為替換算調整勘定	△279	△245
その他の包括利益累計額合計	△402	△371
少数株主持分	1,086	1,076
純資産合計	34,638	34,097
負債純資産合計	50,877	47,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
売上高	11,582	10,454
売上原価	6,573	6,411
売上総利益	5,008	4,042
販売費及び一般管理費	4,582	4,416
営業利益又は営業損失 (△)	426	△373
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	102	134
不動産賃貸料	34	34
デリバティブ解約益	—	91
その他	46	74
営業外収益合計	185	339
営業外費用		
支払利息	10	10
為替差損	30	42
その他	91	13
営業外費用合計	131	66
経常利益又は経常損失 (△)	479	△100
特別利益		
固定資産売却益	—	1
貸倒引当金戻入額	14	—
特別利益合計	14	1
特別損失		
固定資産除売却損	6	5
投資有価証券評価損	7	25
ゴルフ会員権評価損	35	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	111	—
特別損失合計	161	31
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	332	△131
法人税、住民税及び事業税	187	106
法人税等調整額	115	△169
法人税等合計	303	△62
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	29	△68
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△58	26
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	87	△95

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	29	△68
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73	△2
為替換算調整勘定	△4	33
その他の包括利益合計	△78	31
四半期包括利益	△48	△37
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9	△63
少数株主に係る四半期包括利益	△58	26

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	地図データベース関連事業	一般印刷関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,498	1,061	10,559	1,022	11,582
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	73	86	9	96
計	9,510	1,135	10,646	1,032	11,678
セグメント利益又は損失(△)	421	△13	407	△20	387

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入商品販売事業、CAD受託処理事業及びインターネットを中心とした広告代理事業を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	407
「その他」の区分の利益	△20
セグメント間取引消去	39
四半期連結損益計算書の営業利益	426

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	地図データベース関連事業	一般印刷関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,578	985	9,564	890	10,454
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19	77	97	35	132
計	8,598	1,062	9,661	925	10,586
セグメント利益又は損失(△)	△376	△32	△408	△2	△411

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入商品販売事業、CAD受託処理事業及びインターネットを中心とした広告代理事業を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△408
「その他」の区分の利益	△2
セグメント間取引消去	37
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△373

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

長期経営構想（ZGP2013）で区分した各事業の販売実績

(事業区分)	23年3月期 第1四半期 連結累計期間 (百万円)	24年3月期 第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率	主要な製品
広告事業	92	116	23	25.6%	各種メディア
出版事業	1,748	1,712	△36	△2.1%	住宅地図帳、応用地図、 仕入商品
GIS事業	1,653	1,726	72	4.4%	住宅地図データベース
コンテンツ事業	1,987	2,244	257	13.0%	データ配信サービス、 3D地図データ
ITS事業	3,265	2,267	△998	△30.6%	国内カーナビゲーション用 データ、3D地図データ
グローバル事業	857	640	△216	△25.2%	海外カーナビゲーション用 データ、各種海外コンテンツ
その他事業	1,977	1,746	△230	△11.7%	一般印刷物、CAD受託処理、 セールスプロモーション商品等
合 計	11,582	10,454	△1,127	△9.7%	